



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月11日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東
 コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 業務本部経理部長 (氏名) 長嶋 和生 TEL (076)220-1100
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
29年2月期第1四半期	11,220 △4.6	81 △66.1	113 △60.2	91 △12.8
28年2月期第1四半期	11,755 △4.7	240 18.1	284 68.3	104 2.5

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 128百万円 (△75.8%) 28年2月期第1四半期 530百万円 (161.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	3.25	-
28年2月期第1四半期	3.72	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	36,782	7,923	21.4	280.80
28年2月期	37,056	7,882	21.2	279.76

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 7,883百万円 28年2月期 7,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	-	0.00	-	3.00	3.00
29年2月期	-	-	-	-	-
29年2月期(予想)	-	0.00	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期 (累計)	23,500 0.6	120 △62.9	60 △83.6	30 △84.6	1.07
通 期	49,000 1.8	650 9.1	620 2.1	400 △63.9	14.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 29年2月期1Q 30,017,000株 28年2月期 30,017,000株
- ② 期末自己株式数 29年2月期1Q 1,942,069株 28年2月期 1,941,589株
- ③ 期中平均株式数（四半期累計） 29年2月期1Q 28,075,038株 28年2月期1Q 28,083,785株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、平成28年7月11日時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

(参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 平成29年2月期第1四半期の個別業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

【個別経営成績】

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	10,617	△4.6	49	△75.0	47	△79.3	56	△18.0
28年2月期第1四半期	11,124	△4.8	197	△7.2	227	50.5	68	△41.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	2.00	—
28年2月期第1四半期	2.44	—

【個別財政状態】

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	32,981	6,022	18.3	214.51
28年2月期	33,108	6,021	18.2	214.47

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 6,022百万円 28年2月期 6,021百万円

(2) 平成29年2月期の個別業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	22,500	1.6	100	△65.8	50	△82.0	30	△76.1	1.07
通 期	46,000	1.1	600	6.2	500	4.8	300	△70.6	10.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. (参考)個別店別・商品別売上高	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(3～5月)における百貨店業界は、消費マインドの急速な冷え込みに加え、大都市圏を中心に伸長が続いていたインバウンド需要に陰りが見られる等、総じて厳しい商況となりました。

この期間当社は、厳しさを増す市場環境ではあるものの、生活者行動の変化に対応すべく、香林坊店と富山店の各フロアに設けた情報発信拠点と自主運営売場の取り組み強化を機軸として、シーズン・歳時記やお客様の生活シーンに合わせた提案企画を中心に、話題性ある品揃えの充実に努めるとともに、2月の香林坊店に引き続き4月には富山店に免税システムを導入し、お客様の利便性向上を図る等、マーケット対応力の向上に取り組んで参りました。

また、大型呉服催事や物産展企画を強化するとともに、全従業員参画による「マイゲスト運動」を推進し、集客力の向上と初夏物の需要喚起に努めてきました。

併せて、固定客基盤の拡大に向け、ダイワプライマリーカード会員と友の会の獲得にも全社挙げて取り組んで参りました。

売上高につきましては、化粧品をはじめとした雑貨や物産展が牽引した食料品が好調に推移しましたが、主力の衣料品の低迷に歯止めが掛からなかったこともあり、減収となりました。

また、利益面におきましては、引き続き、きめ細かい経費管理に努めて参りましたが、売上高の減少が大きく響き、減益となりました。

その他事業につきましても、各社とも経営効率向上と収益力強化に取り組んで参りましたが、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、

・売上高	112億2千 万円	(対前年同四半期増減率	△4.6%)
・営業利益	8千1百万円	(対前年同四半期増減率	△66.1%)
・経常利益	1億1千3百万円	(対前年同四半期増減率	△60.2%)
・親会社株主に帰属する四半期純利益	9千1百万円	(対前年同四半期増減率	△12.8%)

となりました。

引き続き、当社企業グループといたしましては、主力の百貨店業におきまして、生活者の意識変化の予兆を予知し提案していく「ライフスタイル・ソリューション型百貨店」づくりを目指した取り組みを行って参ります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、367億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7千3百万円減少しました。これは、主として片町再開発事業への負担金の支払い等により現金及び預金が減少したことによるものであります。

負債については、288億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千4百万円減少しました。これは、主として借入金の返済によるものであります。

純資産については、79億2千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千万円増加しました。これは、主として、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年4月14日に公表しました予想を据え置いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

（持分法適用の範囲の重要な変更）

特定子会社には該当しませんが、第1四半期連結会計期間において、株式会社プロパティマネジメント片町については、重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行なっております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行なっております。

（4）追加情報

（法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正）

「所得税法の一部を改正する法律」（平成28年法律第15号）及び「地方税法等の一部を改正する法律」（平成28年法律第13号）が平成28年3月29日に国会で成立し、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ等が行なわれることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は平成29年3月1日及び平成30年3月1日から開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については32.1%から30.7%に、また、平成31年3月1日から開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については30.5%に変更になります。

この変更により、繰延税金負債の金額（繰延税金資産の金額を控除した金額）が37,733千円減少し、その他有価証券評価差額金が7,713千円増加し、法人税等調整額が30,020千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,437,659	1,814,039
受取手形及び売掛金	1,687,265	1,698,665
商品及び製品	2,232,615	2,299,284
仕掛品	17,369	31,639
原材料及び貯蔵品	44,736	43,734
繰延税金資産	125,770	125,697
その他	789,310	439,521
貸倒引当金	△31,491	△28,186
流動資産合計	7,303,235	6,424,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,142,741	26,006,081
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,249,460	△14,492,094
建物及び構築物(純額)	8,893,281	11,513,986
機械装置及び運搬具	754,894	760,940
減価償却累計額	△593,443	△605,370
機械装置及び運搬具(純額)	161,450	155,569
土地	8,886,776	8,886,776
その他	1,571,944	1,548,671
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,083,431	△1,051,605
その他(純額)	488,513	497,065
建設仮勘定	2,009,167	—
有形固定資産合計	20,439,189	21,053,398
無形固定資産		
施設利用権	1,986	1,986
ソフトウェア	87,677	83,861
無形固定資産合計	89,663	85,847
投資その他の資産		
投資有価証券	2,290,791	2,334,733
差入保証金	6,796,652	6,747,035
繰延税金資産	27,069	26,794
その他	109,484	110,483
投資その他の資産合計	9,223,999	9,219,046
固定資産合計	29,752,852	30,358,293
資産合計	37,056,087	36,782,688

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,159,714	3,203,339
短期借入金	7,640,332	7,485,957
未払法人税等	42,053	31,112
商品券	5,251,251	5,398,226
預り金	3,307,666	3,163,167
賞与引当金	66,282	78,444
商品券等回収損失引当金	773,783	764,317
ポイント引当金	216,112	232,299
その他	712,770	818,262
流動負債合計	21,169,966	21,175,126
固定負債		
長期借入金	4,899,978	4,597,729
繰延税金負債	751,394	723,541
再評価に係る繰延税金負債	353,427	353,427
退職給付に係る負債	1,519,362	1,536,839
資産除去債務	205,378	206,508
その他	273,992	266,317
固定負債合計	8,003,533	7,684,363
負債合計	29,173,500	28,859,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,462,700	3,462,700
資本剰余金	1,151,981	1,151,981
利益剰余金	2,570,275	2,573,812
自己株式	△592,657	△592,730
株主資本合計	6,592,299	6,595,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305,686	335,025
土地再評価差額金	871,201	871,201
退職給付に係る調整累計額	85,145	81,461
その他の包括利益累計額合計	1,262,033	1,287,688
非支配株主持分	28,254	39,745
純資産合計	7,882,587	7,923,197
負債純資産合計	37,056,087	36,782,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	11,755,959	11,220,751
売上原価	8,932,550	8,538,501
売上総利益	2,823,408	2,682,249
販売費及び一般管理費	2,583,248	2,600,871
営業利益	240,160	81,378
営業外収益		
受取利息	175	155
受取配当金	10,078	2,252
長期未回収商品券	149,970	138,398
固定資産受贈益	44,816	—
持分法による投資利益	—	10,965
その他	41,857	27,886
営業外収益合計	246,898	179,657
営業外費用		
支払利息	63,957	45,566
商品券等回収損失引当金繰入額	103,518	87,460
その他	35,405	14,795
営業外費用合計	202,881	147,822
経常利益	284,177	113,213
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
固定資産除却損	217,601	17,664
その他	3,502	—
特別損失合計	221,103	17,664
税金等調整前四半期純利益	63,073	95,548
法人税、住民税及び事業税	20,869	22,967
法人税等調整額	△62,254	△30,020
法人税等合計	△41,385	△7,052
四半期純利益	104,459	102,601
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	11,490
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,459	91,111

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益	104,459	102,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	436,812	29,338
土地再評価差額金	9,552	—
退職給付に係る調整額	△20,514	△3,683
その他の包括利益合計	425,849	25,654
四半期包括利益	530,308	128,256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	530,308	116,766
非支配株主に係る四半期包括利益	—	11,490

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 個別店別・商品別売上高

【店別売上高】

(単位：百万円, %)

店 別	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成27年3月1日 至平成27年5月31日〕		当第1四半期累計期間 〔自平成28年3月1日 至平成28年5月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
香 林 坊 店		5,566	50.0	5,290	49.8	△275	△4.9
富 山 店		4,461	40.1	4,333	40.8	△128	△2.9
高 岡 店		1,096	9.9	993	9.4	△102	△9.4
合 計		11,124	100.0	10,617	100.0	△506	△4.6

【商品別売上高】

(単位：百万円, %)

商 品 別	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成27年3月1日 至平成27年5月31日〕		当第1四半期累計期間 〔自平成28年3月1日 至平成28年5月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
衣 料 品		4,451	40.0	4,017	37.8	△433	△9.7
身 回 品		1,405	12.6	1,303	12.3	△102	△7.3
雑 貨		1,360	12.2	1,419	13.4	59	4.4
家 庭 用 品		774	7.0	750	7.1	△24	△3.1
食 料 品		2,710	24.4	2,716	25.6	6	0.2
そ の 他		422	3.8	409	3.8	△12	△3.0
合 計		11,124	100.0	10,617	100.0	△506	△4.6